

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第62号	
事故等名	貨物船第二十五正和丸貨物船安洋丸衝突	
発生年月日時刻	平成21年2月7日05時25分ごろ	
発生場所	兵庫県家島港(天神鼻の西方約300m) (北緯34° 40' 42"、東経134° 32' 30")	
事故等調査の経過	調査の概要: 神戸・地方事故調査官が、平成21年3月10日A船船舶所有会社担当者から、同11日B船船舶所有会社担当者から、それぞれ口述聴取 原因関係者からの意見聴取: 意見なし	
事実情報	<p>船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等</p> <p>A 貨物船 第二十五正和丸 499トン 134180 有限会社正和海運興業</p> <p>B 貨物船 安洋丸 97トン 132323 家島貨物株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長 五級海技士(航海)</p> <p>B 船長 五級海技士(航海)</p>	
負傷者	<p>A なし</p> <p>B なし</p>	
損傷	<p>A 左舷船首部外板凹損</p> <p>B 船首部ランプゲート脱落</p>	
事故等の経過	A船は、夜間、兵庫県家島港において、天神鼻西方沖で北方を向いて錨泊中、B船は、清水の浜沖防波堤北方沖を約6ノットの速力で東進したのち、同堤東端沖に至って清水の浜物揚場に向かうため右回頭中、平成21年2月7日05時25分ごろ、A船左舷船首部とB船右舷船首部とが衝突した。	
分析	<p>気象・海象の関与</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>A船は、漁船の出入航経路を外して陸寄りに錨泊していた可能性があると考えられる。 B船は、前路にガット船が錨泊していないものと判断して航行し、A船が背後の陸地と重なって視認しにくかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、B船が回頭中、錨泊中のA船の存在に気付かないまま航行したため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	